

2024

社会・環境レポート



双信電機株式会社
SOSHIN ELECTRIC CO., LTD.

CONTENTS

はじめに

- はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- SDGs
（持続可能な開発目標）・・・・・・・・ 2
- 社会性報告
人間性尊重・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
快適な職場環境、人材育成、
CSRへの取り組み・・・・・・・・・・ 5
地域社会協調、社会貢献活動・・・・ 6
快適な職場環境・・・・・・・・・・ 9
- 環境報告
環境マネジメントシステム・・・・ 10
カーボンニュートラルへ向けた
取り組み・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
- データ集
環境データ・・・・・・・・・・・・・・・・ 13
社会データ・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

本レポートは、双信電機グループのサステナビリティに対する考え方や取り組み内容を紹介することで、ステークホルダーの皆さまによりいっそう当社グループを知っていただく目的で作成しています。

活動の重要な要素である「社会性」と「環境保全」について、具体的な取り組み事例や定量的なデータ開示により活動実績を紹介しています。

□ 対象期間

活動実績：2023年度（1月～12月）

データ集：2019年度～2023年度

※2022年度は会計年度の変更により2022年4月～12月の集計となっています。

□ 対象範囲

双信電機株式会社

双信デバイス株式会社

双信パワーテック株式会社

立信電子株式会社

双信エレクトロニクスマレーシア

SDGs（持続可能な開発目標）への対応

双信電機グループは、国連が採択した「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」を指標に事業活動を通じて幅広く社会における課題の解決に貢献することが重要な社会的責任であると考えます。

双信電機グループが対応し得る項目について、提供価値を具体化し活動を行っています。

| 分類 | 目標 | 双信電機グループの提供価値 | 取組み事例 | |
|-------------|--|--|---|--|
| 事業活動 |  エネルギーをみんなにそしてクリーンに | ◎ 電力・通信品質の向上等、効率的なエネルギー活用に貢献できるソリューションを創出していきます。 | ○再生可能エネルギーを利用した発電設備にも私達が提供する電子部品は活躍しています。そしてこれからも次世代に必要な電気エネルギーの効率化に貢献できる新製品を提供し続けます。 | |
| |  産業と技術革新の基盤をつくろう | ◎ 「ノイズの無い世界を作る」を達成するために各事業本部のコア技術の強化を推進していきます。 | | |
| (ESG) 社会的目標 | (E)環境 |  海の豊かさを守ろう | ◎ 3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進、資源循環により廃棄物ゼロ(ゼロエミッション)を達成することで間接的に森林保護・砂漠化対策・生物多様性損失防止に寄与します。 | ○製品加工に関する新プロセス導入により水を使用しない工法に変更しています。 |
| | |  陸の豊かさを守ろう | | ○工場から排出される水質の測定を行い環境の維持に取り組んでいます。 |
| | |  エネルギーをみんなにそしてクリーンに | ◎ 再生可能エネルギーの割合を増やし、地球環境の保全に貢献します。 | ○地域発電事業(佐久市メガソーラー発電事業)に参画し地域のグリーンエネルギー供給に貢献しています。 ○浅間工場では太陽光発電を導入し、余剰分は電力会社へ売電しています。 |
| | |  つくる責任 つかう責任 | ◎ 高品質・長寿命な電子部品の安定供給、環境上適正な化学物質の利用、資源循環を原則とした廃棄物削減に努めます。 | ○高度な設計・プロセス技術によりライフサイクルの長い製品を提供しています。 ○当社グループで扱う全部材の含有化学物質管理を通して、顧客要求、法令を順守し責任ある事業活動を行っています。 |
| | |  気候変動に具体的な対策を | ◎ 2050年カーボンニュートラルを目指し温室効果ガス削減活動を推進します。 | ○再生可能エネルギーの導入によりCO ₂ 削減に取り組んでいます。(太陽光発電導入の他、購入電力の一部をグリーン電力化) ○データセンターのクラウド化により電力量を削減しました。 ○2022年度に生産拠点の対象空調機器を更新し、約20%の電力量を削減しました。 ○生産設備導入時には環境負荷物質の使用有無、省エネ効果を評価する仕組みを導入しています。 ○2050年カーボンニュートラルに向けて、コンサルタントを導入し行動を開始しています。 |

SDGs（持続可能な開発目標）への対応

双信電機グループは、国連が採択した「持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）」を指標に事業活動を通じて幅広く社会における課題の解決に貢献することが重要な社会的責任であると考えます。

双信電機グループが対応し得る項目について、提供価値を具体化し活動を行っています。

| 分類 | 目標 | 双信電機グループの提供価値 | 取組み事例 |
|-------------|--|---|--|
| (ESG) 社会的目標 |  1 貧困をなくそう | ◎ 積極的に社会貢献活動を実施しています。 | ○NPO法人みなと子ども食堂へ食品の寄付をしています。 |
| |  3 すべての人に健康と福祉を | ◎ 従業員や地域住民などへの健康や福祉の提供を積極的に推進します。 ◎ 社会貢献活動を通して、「心と体の健康作り」、「地域共生」、「奉仕の精神」を育みます。 | ○産業保健体制の充実により、従業員の心と体の健康を守ります。 ○近隣保育園に知育玩具のクリスマスプレゼントをしています。 ○ペットボトルキャップ回収活動を通じて発展途上国へポリオワクチンを寄付しています。 |
| |  4 質の高い教育をみんなに | ◎ 全ての人に学ぶ権利、成長する権利を平等に提供します。 | ○企業内奨学金給付制度（従業員の子息、入社予定者）により学びを支援しています。 ○従業員に対して職群別、職能・業種別の通信教育プログラムを整備し学ぶ環境を提供しています。 ○地域の学生に対して出張授業や製造体験学習を行い学びの機会を提供しています。 |
| |  5 ジェンダー平等を実現しよう | ◎ 性別に関係なく誰もが働き続け、活躍出来る環境を実現します。 | ○当社の人事制度は資格制度のため、性別の違いによる不平等はありません。 |
| |  8 働きがいも経済成長も | ◎ 個性と多様性を尊重することで、社員の働き甲斐のある安心・安全な職場を提供し、経済成長に寄与します。 | ○仕事と家庭の両立、働く場所を限定したい等、それぞれの価値観や多様性を尊重した柔軟な就労環境を提供しています。 |
| |  11 住み続けられるまちづくりを | ◎ 地域との繋がりを大切に社会・地域貢献活動を積極的に推進しています。 | ○事業所周辺の清掃活動や花壇整備、あいさつ運動等を通じて地域社会との繋がりを大切にしています。 |
| |  10 人や国の不平等をなくそう | ◎ 国籍、性別を問わず公平な採用活動を行うと共に、従業員の権利が守られる環境を維持して行きます。 | ○人物重視の採用活動を基本とし、国籍や性別による不平等な採用はしていません。 ○各事業所毎に意見を投函出来る「ご意見箱」があり、気軽に経営層への提言が可能です。 |
| | (G) ガバナンス |  16 平和と公正をすべての人に | ◎ 各国、地域の法令やルールを守り、国際間の取決めに尊重してコンプライアンスを徹底します。 |

社会性報告

人間性尊重

◆人権尊重

人種、国籍、性別、信条、性格、障がいなどの個性を尊重し、従業員一人ひとりが明るくいきいきと働くことができる、そして平等に教育を受け成長を実感できる企業であり続けます。

◆コンプライアンス強化

顧問弁護士によるコンプライアンス研修や内部通報の受理により、ルールの順守や職場における差別、ハラスメントなどの人権に反する行為の発生を防止する活動を行っています。

また、情報セキュリティ研修、貿易管理研修、競争法研修などコンプライアンス強化のために教育を実施しています。

◆雇用・採用に関する基本方針

双信電機グループでは事業の中長期成長を見据えた人員計画を立て、新卒やキャリア人材の採用活動に努めています。

また、外国人の採用促進など必要な能力・経験を持った人材の適正配置を進め、従業員の働き甲斐、働き易さを意識した活動を推進しています。

◆こころの健康づくり

双信電機グループでは「こころ」のケアを充実させるために産業医、顧問医、保健師、カウンセラー、産業保健スタッフが一致団結して、こころの健康づくりの活動に取り組んでいます。

また、長時間労働対策に関して、管理職への教育、残業時間の管理、定時間退社日の徹底などを実施しています。



社会性報告

快適な職場環境、人材育成、CSRへの取り組み

◆ワークライフバランスの実現

双信電機グループでは仕事と育児の両立を目的として、育児短時間勤務の対象期間(従来：3歳になるまで)を小学校2年生になるまでに拡大しました。

また、心身の健康を目的としたリフレッシュ休暇制度の対象者(従来：35歳から)を25歳から引き下げました。

その他、2021年度より年次有給休暇の時間単位取得制度を導入するなど、より柔軟な働き方が可能となっています。

◆英会話力向上に向けた環境整備

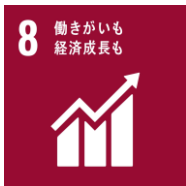
双信電機グループでは希望者は誰でもオンライン英会話レッスンを受講することができます。従業員に効率よく英会話学習を進めてもらうために「英会話BOX」を設置しました。

英会話教育の他にも、従業員が成長感、達成感を得られる企業を目指し、多種多様な通信教育講座等の教育環境を整備しています。

◆サプライチェーンにおけるCSR活動の取り組み

双信電機グループではサプライヤーに要請しているCSR：Corporate Social Responsibility(企業の社会的責任)活動として規制化学物質の管理、グリーン調達管理、紛争地域から鉱物の調達はしない取り組みなどを行っています。

今後はサプライチェーンの脱炭素化を実現するため、サプライヤーから購入した製品・サービス、輸送・配送のCO₂排出量の調査、削減活動に取り組んでいきます。



社会性報告

地域社会協調、社会貢献活動の事例紹介

◆【浅間工場】JR佐久平駅のウェルカムフラワー設置に協力



2023年4月14日(金)

佐久市で毎年行われる「佐久バルーンフェスティバル」「佐久鯉まつり」の期間中に県内外からの大勢の観光客がお越しになることから、佐久市観光協会と佐久平総合技術高等学校が佐久平駅に「ウェルカムフラワー」を毎年設置しており、当社も協賛しています。

当日は佐久市観光協会の方と佐久平総合技術高等学校の生徒の方々と共同でパンジーの植えられたプランターを改札口前通路を中心に設置しました。



◆【千曲工場】環境美化活動（花植え）



2023年5月11日(木)

環境美化活動として、千曲サイト周辺の県道沿い歩道へマリーゴールドのプランター12台を設置しました。花の苗は長野県のアダプトシステムより寄贈頂いております。



社会性報告

地域社会協調、社会貢献活動の事例紹介

◆【立信電子】企業団地周辺清掃活動



2023年10月11日(水)

立信電子がある和田企業団地で半期に一度実施されている清掃活動が10/11に行われ、参加しました。歩道の草取りやゴミ拾いなどを行い、地域の環境美化に貢献しました。



◆【本社】NPO法人みなと子ども食堂に寄付



2023年3月15日(水)

本社ではNPO法人みなと子ども食堂に宮崎県都城市から届いた豚肉を寄付しました。



都城市から送られてきた豚肉セット

社会性報告

地域社会協調、社会貢献活動の事例紹介

◆【双信パワーテック】 双信電機杯バレーボール大会



2023年8月11日(金)

毎年地域貢献活動の一環として「双信電機杯バレーボール大会」を開催していましたが、コロナウイルス感染症の拡大により、2020年より3年間、大会開催を見合わせてきました。4年ぶりの開催となり、選手だけでも約180名と多くの方にご参加いただきました。今後もバレーボールを通じて、地域の方々と交流を深める為、継続して開催していきます。



◆【双信デバイス】 環境美化活動（ゴミ拾い）



2023年11月3日(金)

環境美化活動として工場周辺近隣地域のゴミ拾いを実施しました。参加者は熱心にゴミ拾い活動を行っておりました。今回は約2kgのごみを収集できました。継続して取り組んでいきます。



社会性報告

快適な職場環境の事例紹介（安全衛生）



11 住み続けられるまちづくりを



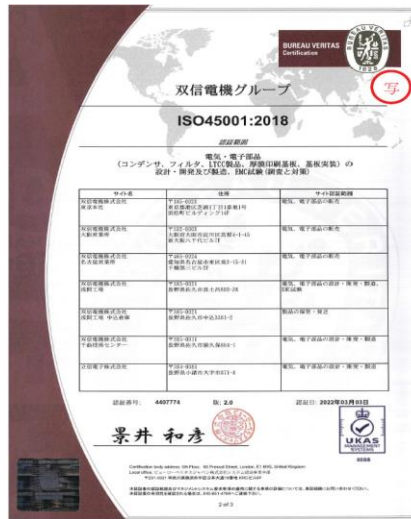
防災訓練（千曲工場）

安全パトロール（浅間工場）

◆安全衛生活動

双信電機グループでは、従業員の安全及び健康を確保し、快適な作業環境を整備すると共に、業務災害ゼロを目指して安全衛生活動を積極的に展開しています。

主な活動として、これまで実施してきたリスクアセスメントによる重篤災害の未然防止活動、従業員への安全アンケートによる危険要因の抽出・是正等の活動などを実施しています。



ISO45001:2018 認証書

◆ISO45001 全拠点 認証取得

双信電機グループでは2023年度に海外製造拠点の双信エレクトロニクスマレーシアで「ISO45001:2018」の認証を新たに取得しました。これにより国内外全製造拠点と本社会々国内すべての営業拠点で「ISO45001:2018」の認証取得を完了しました。

マネジメントシステムを通じて、重篤災害を未然に防止するとともに、お客様の期待と信頼にお応えできるよう安全衛生活動に取り組んでいます。

◆環境方針

1. 法令・協定・顧客との取り決めおよび自主基準を順守する。
2. 環境目標を設定し、組織的・継続的な環境負荷低減活動を地域社会とともに推進する。
3. 環境に配慮した製品の開発・設計・製造販売を行う。
4. 環境汚染の予防処置と監視を行う。
5. 教育・啓発活動を進め、従業員および事業に関わる人々すべての役割・責任についての自覚高揚を図る。

◆環境保全活動の推進体制

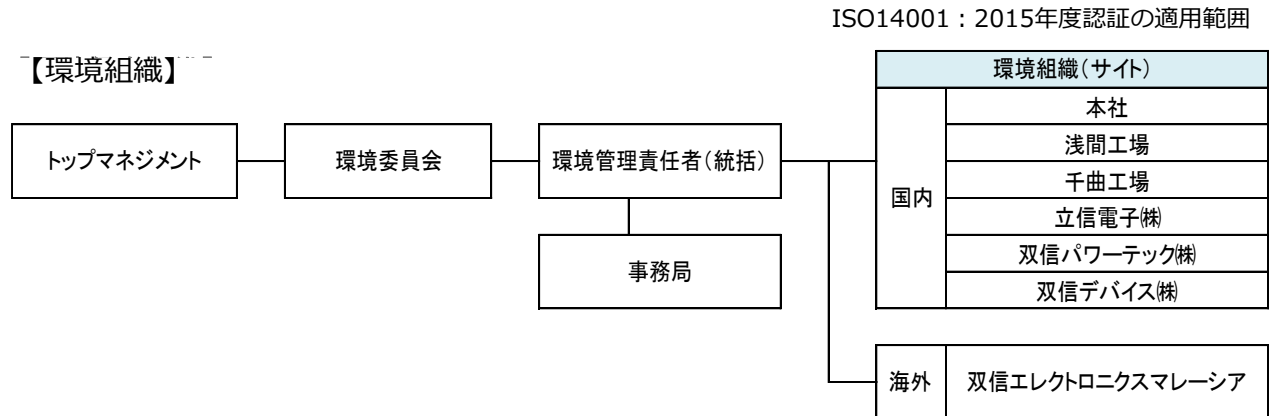
環境保全に関する双信電機グループの方針・施策は、環境管理担当役員を委員長とする「環境委員会」で決定します。ここで決定した方針・施策は、各サイトの拠点長、環境管理責任者を通じて全社に展開します。

環境組織の活動として、半期ごとに開催される環境委員会の他、環境会議を毎月開催し、CO2排出量や産業廃棄物排出量などの目標に対する実績管理のほか環境に関する情報交換などを行い、環境保全活動を継続的に推進しています。

◆ISO14001認証・環境監査

双信電機グループは、環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001：2015年版の認証を取得しています。

マネジメントシステムの有効性や適合性の確認は、認証機関による外部審査、環境管理部門による環境査察、実行部門が行う内部環境監査（内部環境監査員262名）を実施しています。



※各サイト内の組織図は省略



13 気候変動に
具体的な対策を



13 気候変動に
具体的な対策を



◆再生エネルギー導入の取り組み

浅間工場では太陽光発電システムを導入しており、今後は他拠点への導入も検討していきます。



13 気候変動に
具体的な対策を



◆国内製造拠点の照明を全てLEDへ交換

2022年度までに国内製造4拠点の照明をLEDに交換しました。

◆高効率空調機の導入

2022年度までに国内製造4拠点の高効率空調機の導入が完了しています。

今後は空調機以外にも省エネ設備導入の検討をしていきます。

データ集

環境データ

国内・海外グループ合計

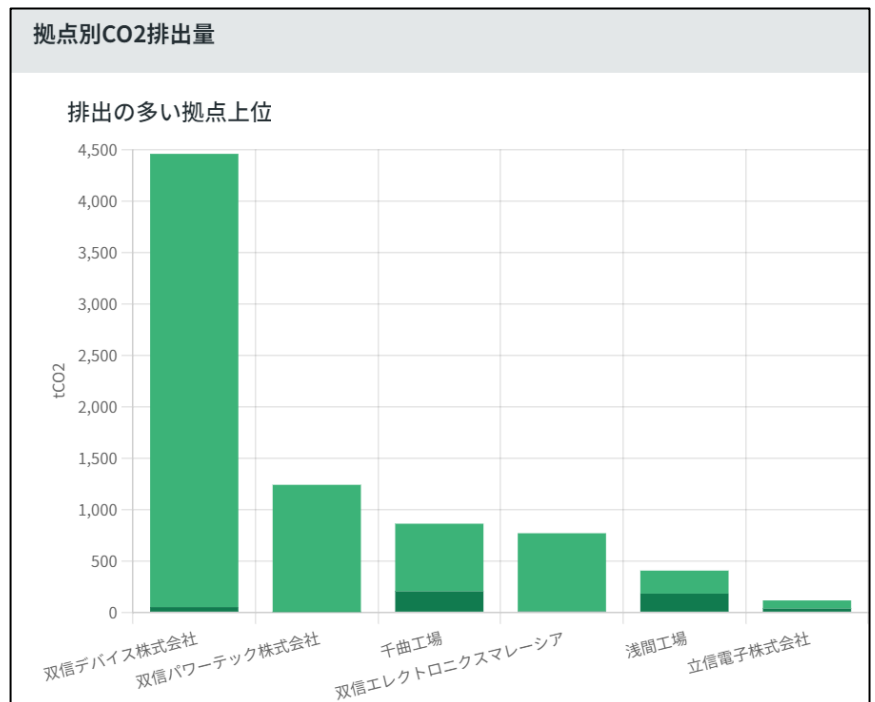
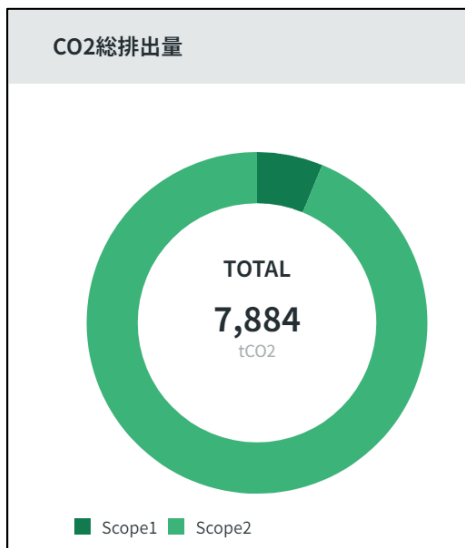
(t -CO₂)

| | カテゴリ | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|--------------|------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 温室効果ガス (GHG) | GHG排出量 (Scope1,2合計) | 7,268 | 7,614 | 8,808 | 5,915 | 7,884 |
| | Scope1 | 372 | 407 | 448 | 318 | 493 |
| | Scope2 | 6,896 | 7,207 | 8,360 | 5,597 | 7,391 |

Scope1 : 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出(燃料の燃焼、工業プロセス、当社ではA重油、灯油、ガス、ガソリン)

Scope2 : 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出 (当社では購入した電気)

※Scope3は算定準備を進めています



※Zeroboardにて算定

国内グループ合計

| カテゴリ | | 単位 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | |
|---------|-----------|----------------|------------|------------|------------|------------|------------|-----------|
| 消費エネルギー | 購入電力 | Kwh | 15,047,367 | 15,627,893 | 16,675,699 | 12,998,468 | 16,200,625 | |
| | 再生可能エネルギー | 太陽光発電 | Kwh | 150,209 | 149,865 | 145,323 | 113,608 | 155,806 |
| | | グリーン電力 | Kwh | - | - | - | 942,125 | 1,387,544 |
| | A重油 | L | 49,650 | 53,950 | 48,900 | 12,200 | 16,600 | |
| | 灯油 | L | 22,467 | 24,216 | 23,655 | 8,323 | 20,734 | |
| | ガス (LPG) | kg | 43,384 | 53,992 | 74,545 | 77,737 | 115,404 | |
| | ガソリン | L | 12,474 | 10,722 | 9,515 | 8,961 | 15,735 | |
| 水資源 | 水使用量 | m ³ | 13,529 | 19,463 | 19,833 | 18,623 | 19,298 | |
| 廃棄物 | 総排出量 | t | 268 | 221 | 256 | 262 | 284 | |
| | 売上高原単位 | t/億円 | 4 | 3 | 3 | 3 | 3 | |

※太陽光発電は浅間工場設置の太陽光発電使用量

※グリーン電力は購入電力のうちの買電割合

海外グループ合計

| カテゴリ | | 単位 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | |
|---------|-----------|--------|-----------|-----------|-----------|---------|-----------|---|
| 消費エネルギー | 購入電力 | Kwh | 1,041,701 | 1,164,300 | 1,088,110 | 988,960 | 1,402,910 | |
| | 再生可能エネルギー | 太陽光発電 | Kwh | - | - | - | - | - |
| | | グリーン電力 | Kwh | - | - | - | - | - |
| | A重油 | L | - | - | - | - | - | |
| | 灯油 | L | - | - | - | - | - | |
| | ガス (LPG) | kg | 896 | 980 | 868 | 714 | 588 | |
| | ガソリン | L | 8,965 | 5,100 | 3,552 | 4,139 | 3,862 | |

社会データ

すべてのデータは 12月31日時点です。

※1 契約社員、継続雇用、パート

※2 正社員を対象に算出

対象範囲：国内グループ

| 項目 | 単位 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 従業員数 | 人 | 657 | 630 | 626 | 640 | 621 |
| 男性 | | 470 | 452 | 450 | 466 | 451 |
| 女性 | | 187 | 178 | 176 | 174 | 170 |
| 全従業員に占める女性比率 | % | 28.5 | 28.3 | 28.1 | 27.2 | 27.3 |
| 管理職人数 | 人 | 111 | 108 | 110 | 111 | 102 |
| 男性 | | 108 | 106 | 107 | 108 | 100 |
| 女性 | | 3 | 2 | 3 | 3 | 2 |
| 管理職に占める女性比率 | % | 2.7 | 1.9 | 2.7 | 2.7 | 2.0 |
| 女性従業員に占める女性管理職比率 | | 1.6 | 1.1 | 1.7 | 1.7 | 1.1 |
| 外国人従業員 | 人 | 3 | 2 | 3 | 3 | 4 |
| 直接雇用非正規従業員数※1 | 人 | 16 | 17 | 21 | 20 | 45 |
| 派遣社員数 | 人 | 92 | 113 | 150 | 107 | 27 |
| 平均年齢 | 歳 | 42.6 | 42.5 | 43.5 | 43.8 | 45.2 |
| 男性 | | 40.2 | 39.6 | 41.2 | 41.4 | 42.1 |
| 女性 | | 45 | 45.4 | 45.7 | 46.2 | 46.1 |
| 勤続年数 | 年 | 16.6 | 16.9 | 17.3 | 17.2 | 18.7 |
| 男性 | | 15.8 | 15.9 | 16.1 | 15.7 | 16.5 |
| 女性 | | 17.4 | 17.9 | 18.4 | 18.6 | 19.4 |

| 項目 | 単位 | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 |
|-------------------------|----|--------|--------|--------|--------|--------|
| 新規採用人数 | 人 | 13 | 11 | 19 | 13 | 19 |
| 男性 | | 10 | 8 | 14 | 9 | 15 |
| 女性 | | 3 | 3 | 5 | 4 | 4 |
| 女性比率 | % | 23.1 | 27.3 | 26.3 | 30.8 | 21.1 |
| 中途採用人数 | 人 | 7 | 5 | 38 | 27 | 16 |
| 男性 | | 6 | 4 | 33 | 19 | 12 |
| 女性 | | 1 | 1 | 5 | 8 | 4 |
| 採用人数全体に占める中途採用 人数の比率 | % | 35 | 31.3 | 66.7 | 67.5 | 45.7 |
| 離職率※2 (定年退職、死亡は除外) | | 3.3 | 3.7 | 3.7 | 4.1 | 4.3 |
| 育児休業復帰率(女性) | % | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 傷病率 | — | 0.3 | 1.9 | 1.8 | 1.3 | 2.4 |
| 労働災害度数率 | — | 1.14 | 0 | 0 | 0.68 | 0 |
| 死亡災害発生件数 | 件 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| ストレスチェック受検率 | % | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 障がい者雇用率 | % | 2.97 | 3.03 | 3.14 | 3.13 | 2.99 |



双信電機株式会社
SOSHIN ELECTRIC CO., LTD.
URL : <http://www.soshin.co.jp>

お問い合わせ先
ESG推進室
〒385-0011
長野県佐久市猿久保664-1
代表連絡先 TEL : 0267-67-4511

本レポートに対するご意見・ご感想をお寄せください。
Email : environment@soshin.co.jp